

資料 1 - 2

◆質問事項・意見等に対する回答について

【追加分】

	質問事項・意見等	回 答 欄	
3	<p>大川地区農地復旧状況について 現在の復旧状況は？</p> <p>（提言）針岡地区は来年から作付ができる予定だが、釜谷、長面地区については、いつ作付できるか未定である。地盤沈下もさることながら、海水が流入する所を国費を使い、津波以前の農地に復旧するのがベターなのか疑問である。地域の方々、間垣以東は危険区域で住宅は建てられません。まして、それで農業をやろうという人はほとんどいません。そうであれば、農地以外の利用を考えるべきではないか。たとえば、脱原発、太陽光発電、風力発電、波浪発電等、発電基地としてはどうか。</p>	<p>大川地区農地については、平成24年度より農地復旧事業に着手し、平成27年春には324haの農地で営農が再開される見込となっており、残る農地についても早期に営農再開ができるよう取組んでいく。</p>	<p>産業部 農林課</p>